

まちの「今」をお届けします



小野田小学校 4年 山田将輝くん  
文部科学大臣賞を受賞

2017年度の「第21回図書館を使った調べる学習コンクール」小学生中学年の部で文部科学大臣賞を受賞した山田将輝くん(小野田小学校4年)が、3月13日に市役所を訪れ、藤田市長に受賞の喜びを報告しました。学習テーマは「セメントだけじゃないぞ!硫酸瓶の町 山口県山陽小野田市」。通学路で目にした瓶垣を見て「これは何だろう?」と興味を持った山田くんは、昨年1月から調べ学習を開始。地域のみなさんに取材したり、中央図書館や歴史民俗資料館に足を運んだり、実際に現地を調査したりして、およそ11か月かけて調べ学習を行いました。山田くんは「受賞を聞いてとても嬉しかったです。学習を通じて山陽小野田市が好きになりました。硫酸瓶のことや、山陽小野田市のことをたくさんの人に知ってもらいたいです」と話してくれました。受賞おめでとうございます!



厚狭図書館リニューアルオープンから約2年  
入館者 10万人達成!

平成28年2月8日の厚狭図書館リニューアルオープンから来館者が10万人を達成。3月10日、宮内教育長から10万人目となった来館者家族に、花束と記念品が贈られました。厚狭図書館や中央図書館では、読み聞かせなど多彩なイベントを行っています。みなさんも図書館でゆつくりと過ごしてみたいはいかがですか。



松村 民夫 (株)ゼンリン山口営業所長

災害時における地図製品等供給協定を締結  
災害に強いまちへ

市と株式会社ゼンリンは、3月14日、「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を結びました。この協定により、災害対策本部などで必要な住宅地図の備蓄や、地図の追加提供等を受けることができます。災害発生時には迅速かつ的確な災害対応を行うとともに、市民生活の早期安定化を図ることとしています。